Tホ-0085-03　07.06.

生活空間をもっと便利にもっと快適に…技研プッシュプル錠シリーズ（PAT.P）

プッシュプル錠　セパレート丸座タイプ　取付説明書

株式会社 川口技研

⚠注意 取付上の注意

電動ドライバーは使用しないでください。

・ネジの締め過ぎによりハンドルに傷を付ける、ネジをこわす、座の変形、扉のヘコミによる作動不良などを起します。
・ネジの締め付け不足により、ハンドルや座がガタガタし、いずれ外れてしまい、重大な事故へつながります。

一般住宅屋内専用
（浴室は使用不可）

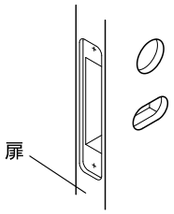
※本製品は、**一般住宅屋内専用です。玄関や屋外では使用しないでください。**

取付方法

取付業者の皆様へ
取付後、本書は必ず**御施主様または御入居者様へお渡しください。**

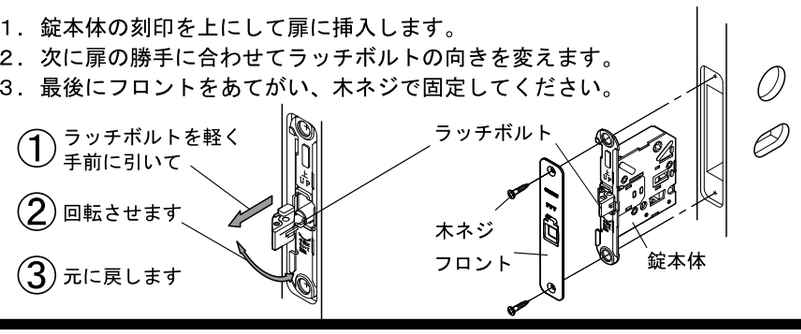
1．扉の彫込み

取付型紙を利用して、
扉に彫込みを行います。



2．錠の取付

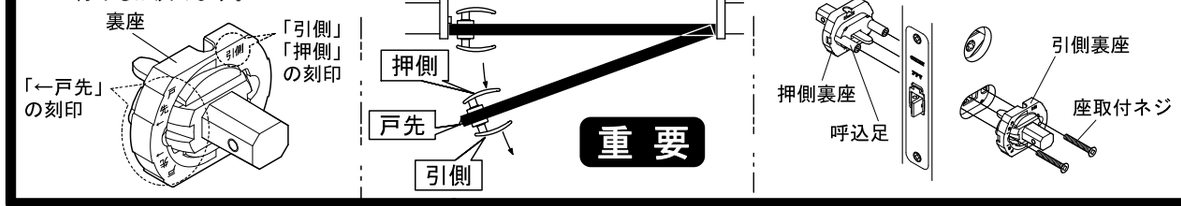
1．錠本体の刻印を上にして扉に挿入します。
2．次に扉の勝手に合わせてラッチボルトの向きを変えます。
3．最後にフロントをあてがい、木ネジで固定してください。



3．座の取付

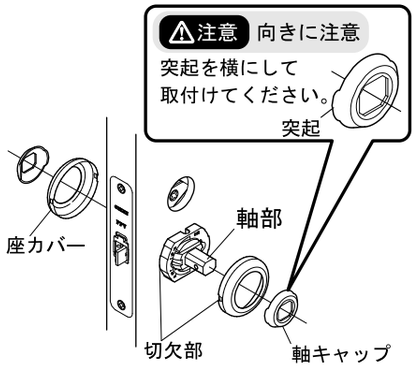
座のメカはガタが出ない様に取付けてください。
押し引き兼用ではありませんのでご注意ください。

① 裏座の「引側」「押側」の刻印を確認し、扉の内外どちらに取付けるか決めます。 ➡ ② 座の「←戸先」の刻印を扉の戸先に合わせます。 ➡ ③ 呼込足を錠の呼込穴に通し、座取付ネジで固定します。



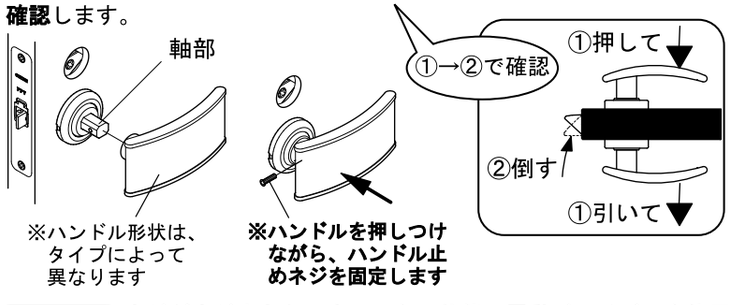
4．座カバーの取付

座カバーを裏座との切欠部を合わせて取付け、軸キャップを裏座の軸部に合わせ取付けます。



5．プッシュプルハンドルの取付

プッシュプルハンドルを裏座の軸部に差し込み、**ハンドルを裏座に押しつけながら**、ハンドル止めネジを**手動ドライバーでしっかり固定**します。
（ネジはガタ防止の為、少し重くなっていますが手で締められます。）
固定後、ハンドルを動かし、**ラッチボルトが倒れ正常に動作する事を確認**します。

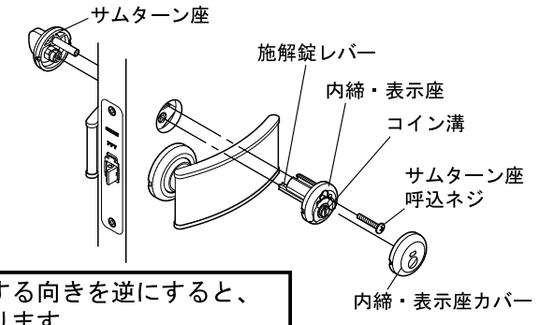


注 意 **ネジがネジ穴とかみ合ってない状態で電動ドライバーを使用しますと無理な力がかかり、ネジを破損させてしまいます。**

6．内締・表示・シリンダー錠の取付

内締・表示錠の場合

1．内締・表示座のコイン溝を縦にして、施解錠レバーを錠本体の上部の十字穴に通します。
2．内側のサムターンも縦にして表示座とサムターン座を組み合わせ、サムターン座呼込ネジで固定してください。
3．サムターンを回して、錠のデッドボルトが出入されることを確認してください。
4．表示座カバーの切欠きを合わせて、はめ込んでください。

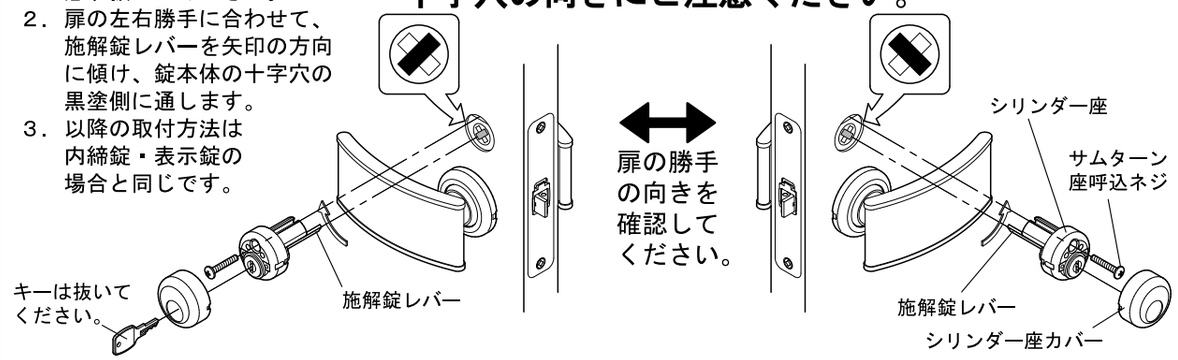


シリンダー錠の場合

施解錠レバーの挿入する向きを逆にすると、正常動作できなくなります。

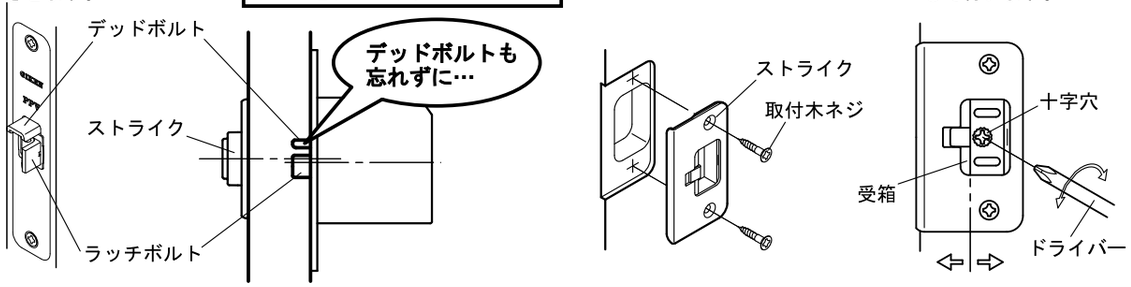
十字穴の向きにご注意ください。

1．キーをシリンダー本体から必ず抜いてください。
2．扉の左右勝手に合わせて、施解錠レバーを矢印の方向に傾け、錠本体の十字穴の黒塗側に通します。
3．以降の取付方法は内締錠・表示錠の場合と同じです。



7．ストライクの取付　**必ずデッドボルトを出して取付位置を確認して下さい。**

① サムターンを回してデッドボルトを突出させます。 ➡ ② デッドボルトとラッチボルトの両方がストライクの中に入るように取付型紙を参考にストライクの掘り込みを行います。 ➡ ③ ストライクを取付木ネジで固定してください。 ➡ ④ ストライクの受箱の調整は、受箱の十字穴をドライバーで回して行います。



取付終了後、**この説明書をお施主様へお渡しください。**

表面のお手入れについて

汚れ落としに、中性洗剤以外の洗剤や漂白剤・シンナー等では、絶対に拭かないでください。

1．表面が汚れた場合は、柔らかい布で軽く拭いてください。
2．汚れが目立つときには、水を含ませた柔らかい布で拭いてください。
3．特に落ちにくい汚れが表面に付着したら、柔らかい布に３％程度に薄めた中性洗剤を含ませて拭き取り、水を含ませた柔らかい布で中性洗剤を完全に拭き取ってから、乾いた布で水分を拭き取ってください。

PUSH & PULL HANDLE

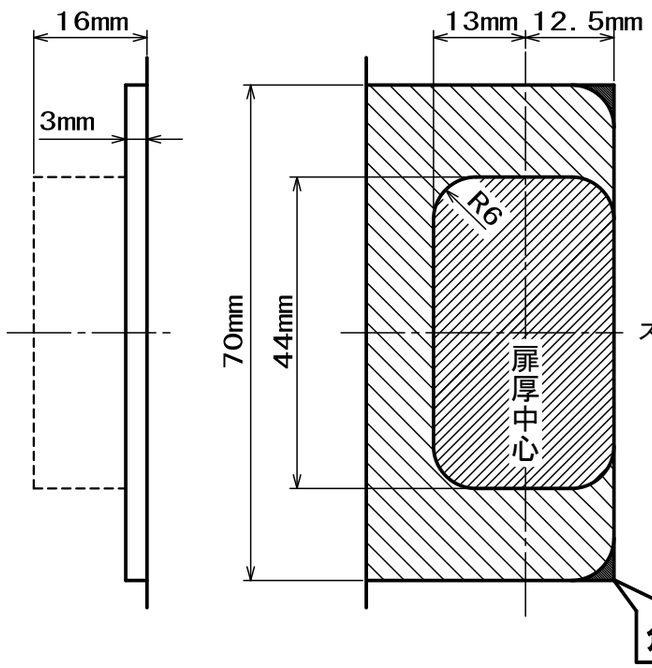
取付型紙

使用可能扉厚
３０～４０mm

レバー用ケースラッチ（ＬＶＳ錠）と同一切欠寸法なので、レバー錠と**交換可能**です。

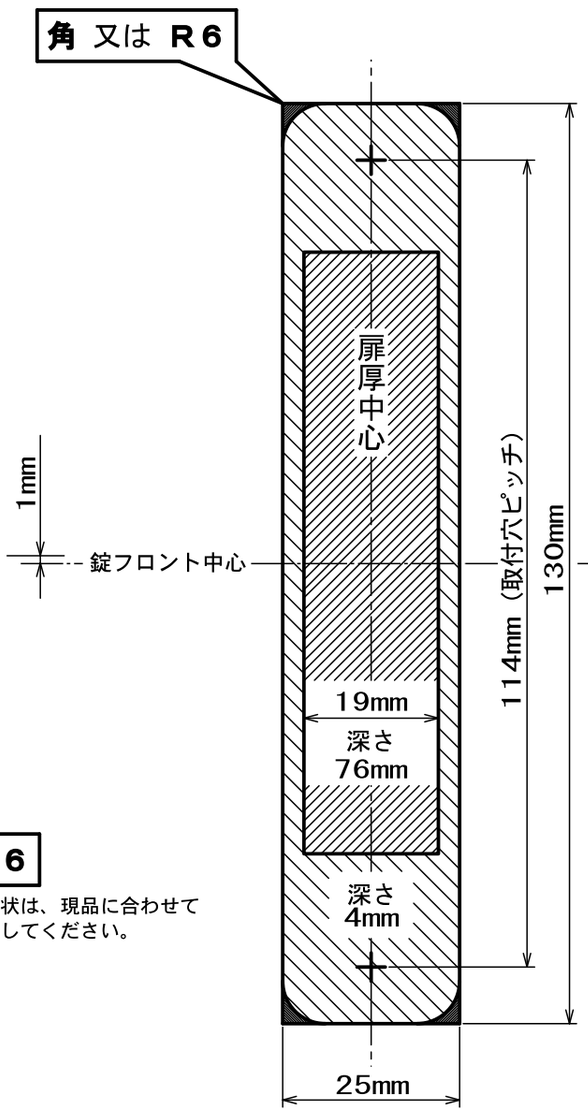
注 意

ケースロックの掘込みの幅は、ケースロックの厚みに合わせて19㎜で彫込んでください。
掘込みが広すぎると、ケースロックとドアの隙間が大きくなるため、座の取付けるネジを強く締めこむとドアがへこむ恐れがあり、カバーの掛りが悪くなる場合があります。ご注意ください。

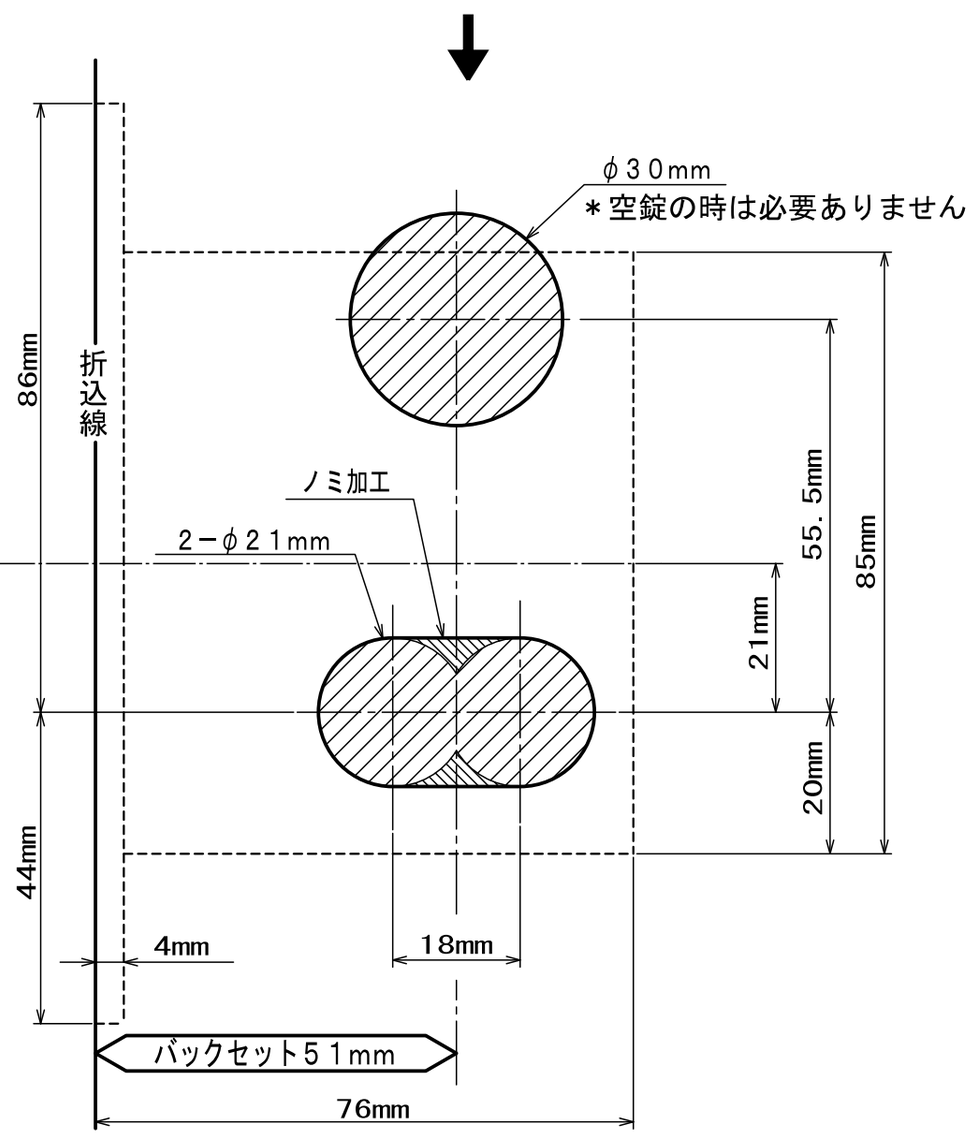


ストライクの角形状は、現品に合わせて角又はＲ６で加工してください。

ケースロックの角形状は、現品に合わせて角又はＲ６で加工してください。



扉表面からの穴加工を先にしてください。



Tホ－００８６－０２
１１．１２．

お施主様・入居者様用

PUSH & PULL HANDLE

住宅内部扉用プッシュプル錠　取扱説明書

株式会社 川口技研

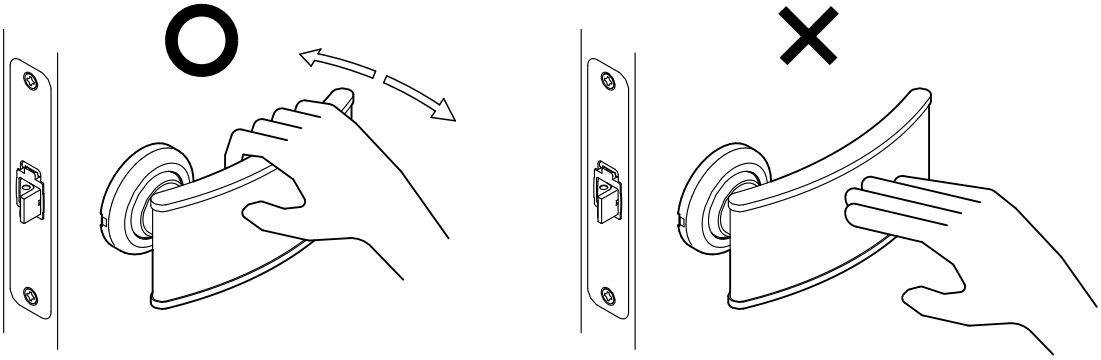
本書は必ず**お施主様または入居者様へお渡し下さい。**

はじめに

本製品は住宅内部扉用プッシュプル錠です。レバーハンドル錠とは操作が異なり、ハンドルを押す又は引くだけで扉が開閉できます。しかし、操作性が良い反面、**正しくご使用いただけないと意図しない扉の動作が起き危険な場合があります。**必ず本説明書を読んで正しくお使い下さい。
お読みになられた後は、いつでも見られる場所に保管して下さい。

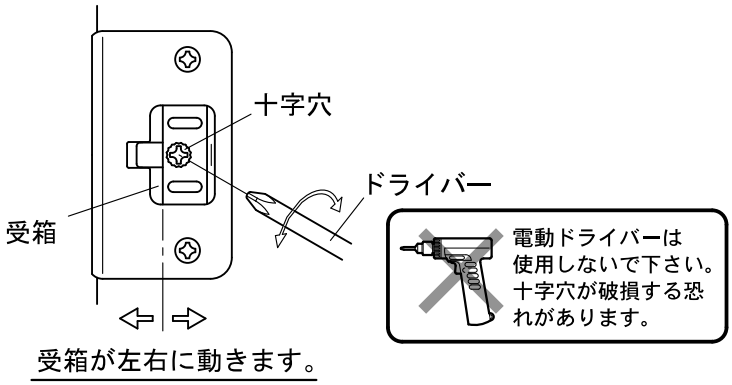
取扱上の注意

◎ **扉を開閉させる時は、必ずハンドルをつかんで操作して下さい。**
ハンドルをつかまず押した場合、扉が勢いよく開いてしまう恐れがあります。



◎ **ハンドルに寄りかからないで下さい。**扉が開いてしまう恐れがあります。
◎ **ハンドルにぶらさがったり、物を掛けたりしないで下さい。**製品が破損する場合があります。
◎ **ネジがゆるんだ場合は、ネジの増し締めをお願いします。**ネジがゆるんだ状態で使用していますと、製品が破損し、扉が開かなくなる重大な事故になる場合があります。
部品の外し方は取付説明書を参照して下さい。
◎ ハンドル等を中性洗剤以外の洗剤や漂白剤・シンナーなどでは、絶対に拭かないで下さい。
◎ ドアクローザーを併用して頂くとより安全に使用できます。
◎ ラッチボルト及びデットボルトの掛かりが悪くなった場合、ストライクの受箱を調整して下さい。
◎ 受け金具（ストライク）の穴に指を入れたり、触れたりしないで下さい。
指を切ったりケガをする恐れがあります。

ストライクの受箱の調整は、受箱の十字穴をドライバーで回して行います。



表面のお手入れについて

１．表面が汚れた場合は、柔らかい布で軽く拭いて下さい。
２．汚れが目立つときには、水を含ませた柔らかい布で拭いて下さい。
３．特に落ちにくい汚れが表面に付着したら、柔らかい布に少量の中性洗剤を含ませて拭き取り、水を含ませた柔らかい布で中性洗剤を拭き取ってから、乾いた布で水分を拭き取って下さい。